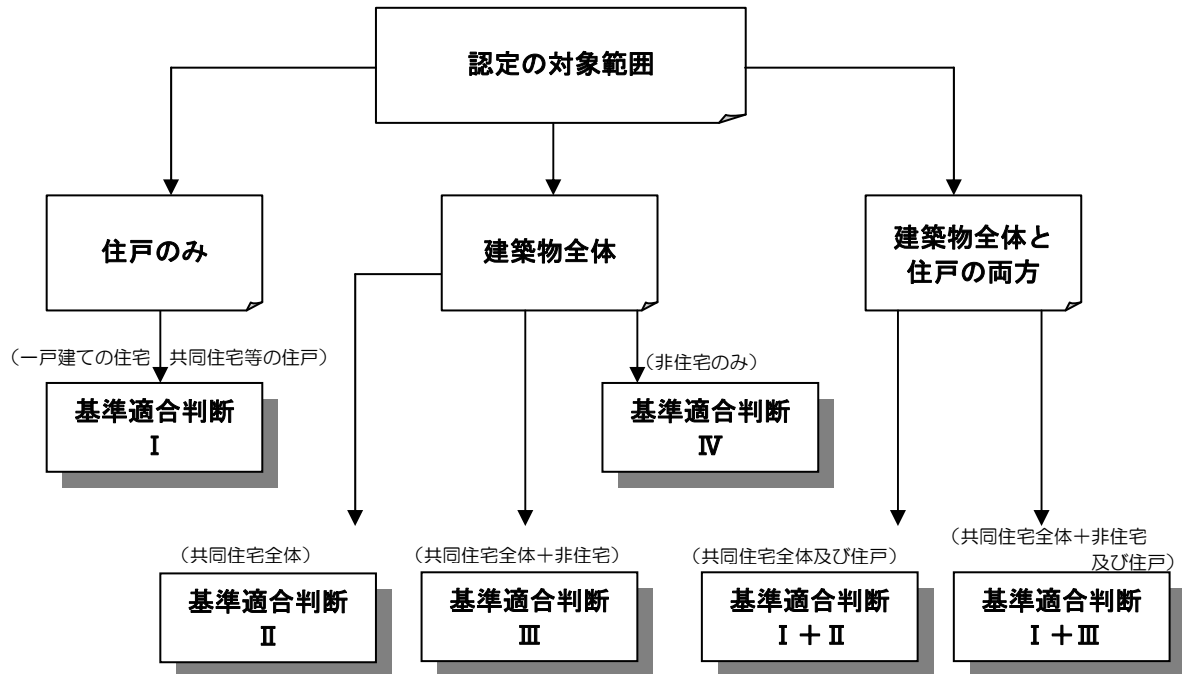


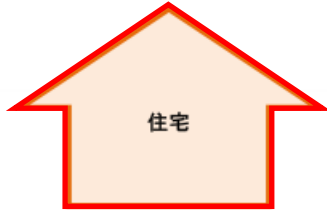
低炭素建築物新築等認定手数料算定の考え方




1 住戸の認定

基準適合判断 I

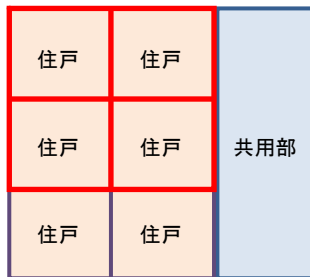
一戸建て住戸の認定



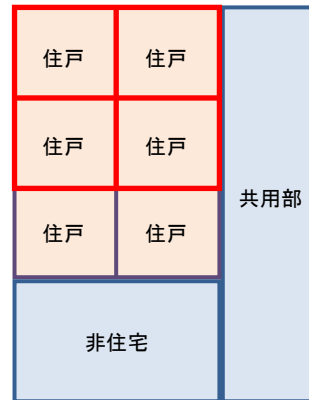
※各図中  で囲まれた部分が新規認定。

共同住宅、長屋又は複合建築物の住戸の認定

① 共同住宅、長屋などの住戸4戸の認定



② 複合住宅の住戸4戸の認定



2 共同住宅に係る認定

① 同住宅全体の認定

基準適合判断 II



② 共同住宅全体及び住戸4戸の認定

基準適合判断 I + II

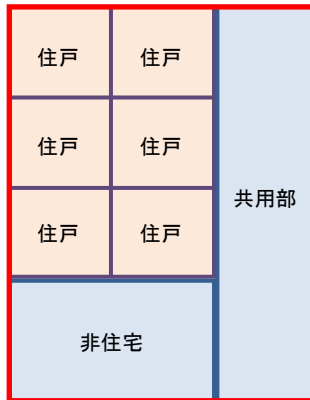


IIに各住戸の審査が含まれている為、住戸個別の手数料は徴収しない。

3 建築物の認定

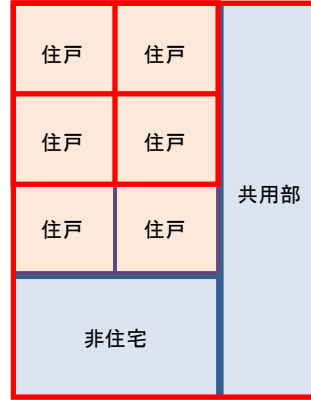
① (住戸+共用部分+非住宅)全体の認定

基準適合判断Ⅲ



②(住戸+共用部分+非住宅)全体の認定
及び住戸4戸の認定

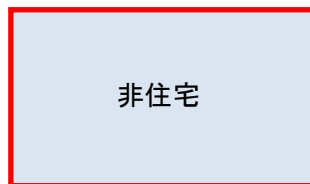
基準適合判断Ⅰ+Ⅲ



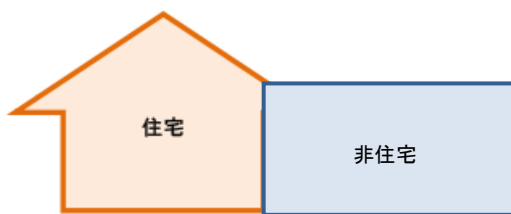
Ⅲに各住戸の審査が含まれている為、住戸個別の手数料は徴収しない。

4 非住宅のみの建築物の認定

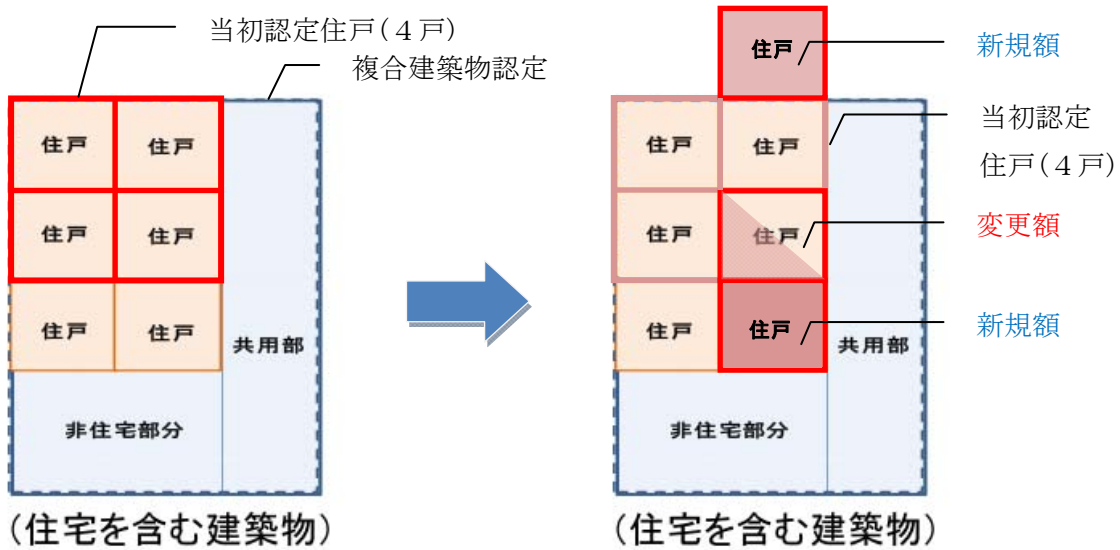
基準適合判断Ⅳ



その他 住戸と非住宅の認定



○共同住宅、非住宅+共同住宅の住戸の変更



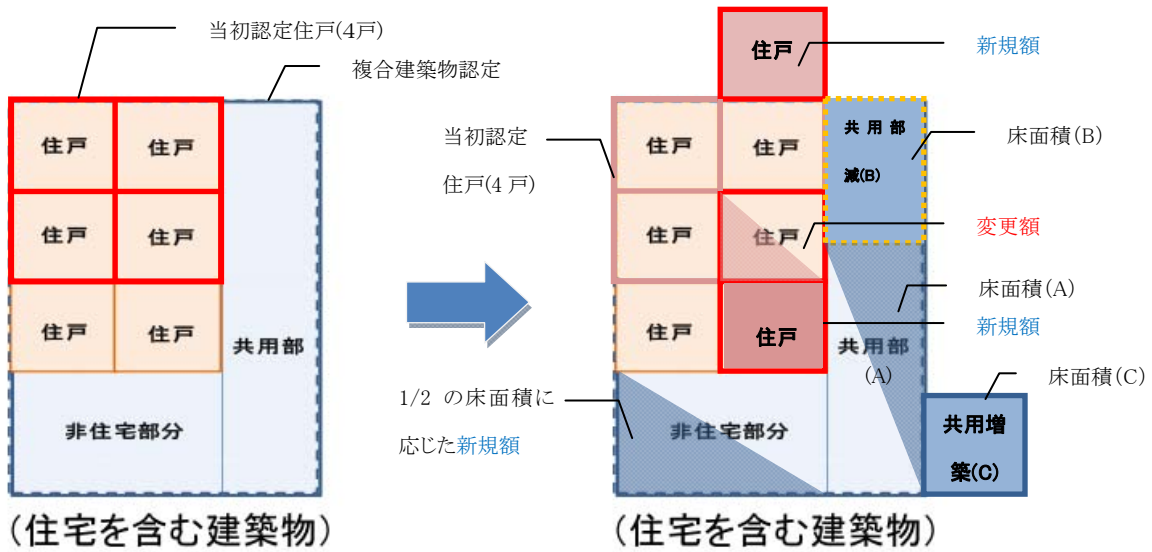
新築時認定

- ・非住宅+共同住宅全体の認定
- ・住戸6戸のうち、4戸の認定

変更認定申請

- ・認定を受けた住戸1戸の変更(戸の面積増減含む) → 変更額
- ・非認定住戸1戸の追加 → 新規額
- ・認定を受けていない住戸1戸の追加増築 → 新規額

○共同住宅、複合建築物の住戸及び住戸以外の変更



新築時認定

- ・複合建築物の認定
- ・住戸6戸のうち、4戸の認定

※共用部分変更手数料:

床面積(A)×1/2+床面積(B)+床面積(C)の合計の**新規額**

変更認定申請

- ・認定を受けた住戸1戸の変更→**変更額**
- ・非認定住戸1戸の追加→**新規額**
- ・認定を受けていない住戸1戸の追加増築→**新規額**
- ・認定を受けた共用部分の床面積減少による変更
→共用部分(床面積減少後の床面積部分(A))の1/2の床面積、共用部分(床面積減少部分(B))の床面積及び共用部分(床面積増築部分(C))の床面積の合計に応じた**新規額**
- ・認定を受けた非住宅部分の内容変更
→非住宅部分の床面積に応じた**新規額**